



# TOYOTA C-HR

ZYX10/NGX50系 ('16/12~)

## ■ LXカラードサイドマッドガード

LXAK-10Q1-SS 1/3

この度は、LX-MODE製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
本製品を安全にご使用して頂く為に、お買い求めの自動車用品専門店にて取付けをお願いします。  
本取付要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。  
取付け後は、本書を必ずお客様へお渡し下さい。

### ■ 装着完成図



### 付属品

No	品名	個数
①	サイドマッドガード(R/L)	各1
②	PACプライマー(青)	2
③	ゴムワッシャー(5mm)	2

### 付属品(未塗装品のみ)

④	両面テープ(T2.0mm×10mm)	10
⑤	PACプライマー(青)	2

## 取付要領書

### ⚠ 注意事項

- ◆本製品は、FRP樹脂成形品です。
- ◆開梱後は、梱包内容(構成部品表参照)の不足や破損の無い事を確認して下さい。
- ◆本製品は、車両及び製品の誤差により一部加工が必要な場合がありますので必ず仮止めした状態でマッチングを確認して下さい。(車両にキズ等を付けない様にテープ等で保護して下さい。)
- ◆無理に変形させると破損の恐れがありますので、絶対に行わないで下さい。また、これによって起きた破損はクレームの対象外になりますのでご了承下さい。
- ◆本製品の加工、組付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
- ◆本製品を取付け後、24時間は強い衝撃を与えたり、洗車等(水に濡らす)を行わないで下さい。
- ◆取付け後の返品はご遠慮願います。

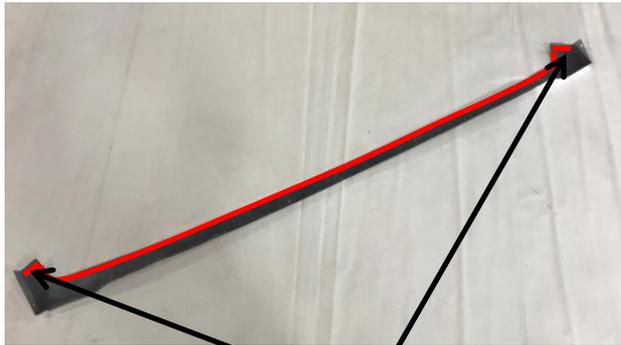
### ⚠ 未塗装品の注意事項

- ◆塗装前に必ず仮止めした状態でマッチング確認をして下さい。
- ◆製品成形上、やむを得ずバリ、巣等が出来ますので、塗装下処理にて除去して下さい。
- ◆必ず、耐候性を向上させる為に、表面にクリア塗装を行って下さい。
- ◆塗装は必ず軟質樹脂用のウレタン系塗料をご使用下さい。
- ◆塗装乾燥は、必ず常温にて行って下さい。(熱を加えますと変形する恐れがあります。)
- ◆塗装後の返品はご遠慮願います。

★本商品は車両登録後の架装を前提としております、未登録車への取付は出来ません。

■ 未塗装品のみ行って下さい。

1



1

(1) ①本体裏面の④両面テープ貼付け面を600番程度の紙ヤスリで軽く荒し、脱脂処理後、⑤PACプライマー(青)を使用し下処理を行います。

👉アドバイス

この時、プライマーが貼付け面以外の塗装面に付着しない様に注意して下さい。  
塗装の変色等の原因となることがあります。

■ 取付け準備

2

画像 1



純正ビスを外します

純正ビスを外します

2

(1) ①本体をフロント/リアフェンダー部の純正ビスを外し、①本体を車両に装着完成図の位置を参考にバランスを確認しながら仮付けし、取付位置を確認します。純正ビスを締めた際に、赤○部が浮いてくる場合は、フロント側に③ゴムワッシャーを挟んで調整して下さい。

👉アドバイス

この時、車両側からズレない様に注意して下さい。  
また、両面テープが面当たりしている事も確認して下さい。

(2) 両面テープ貼付け部を脱脂洗浄します。

(3) 両面テープ貼付け部を⑤PACプライマー(青)を使用し下処理を行います。

👉アドバイス

この時、プライマーが貼付け面以外の塗装面に付着しない様に注意して下さい。  
塗装の変色等の原因となることがあります。

(4) ①本体に貼付けされている両面テープの剥離紙を、5cm程剥がし外側に折り曲げておき、ドライヤー等で温めます。

👉アドバイス

ドライヤー等で両面テープを温めると、接着強度が増します。この時、火傷には十分に注意して下さい。



赤線部を脱脂洗浄します。

## ■ 取付け

3



3

- (1) 仮合わせした位置に①本体を貼付けます。
- (2) 本体を純正ビス穴位置に合わせて仮締めします。
- (3) 全体のバランスを確認しながら、剥離紙をゆっくり引き抜き貼付け圧着します。
- (4) すべての純正ビスを本締めします。

👉 アドバイス  
純正ビスを本締めの際は、締め過ぎにご注意下さい。  
製品の割れる原因になります。